

新型コロナウイルス感染症に係る学生の例外的海外派遣・渡航における誓約書

理事・副学長（グローバル化担当） 殿

私は「新型コロナウイルス感染症に係る学生の海外派遣の取り扱いについて」の「5. 学生の海外派遣を実施する場合の手続き」又は「6. 学生個人の『特別な事由』による海外渡航への対応」に基づき、保護者・家族等の同意のもと、海外派遣・渡航を行うことを強く希望します。

海外派遣・渡航が認められた場合は、本学の学生としての自覚と責任を持って行動するとともに、以下の事項を遵守することを誓約し、海外派遣・渡航の許可を申し出ます。

【誓約事項】

1. 派遣・渡航先国・地域又は日本が定める入国・出国時の防疫対策を遵守する（派遣・渡航先国・地域が日本からの入国を拒否していないことの確認を含む）。
2. 派遣・渡航前のワクチン接種など、新型コロナウイルス感染予防・防止対策を徹底する。
3. 派遣・渡航先で新型コロナウイルスに感染した場合の医療費等を補償する海外旅行保険に加入する。
4. 派遣・渡航前に、指導教員、派遣実施責任者、保護者をはじめとする関係者間での緊急時連絡体制を整えるとともに、派遣・渡航後は関係者あて、定期的に安否報告を行う。
5. 派遣・渡航前に外務省海外安全情報配信サービス「たびレジ」への登録を行うとともに、派遣・渡航予定期間が3か月以上の場合は、派遣・渡航後速やかに「在留届」の提出を行う（日本人学生のみ）。
6. 派遣・渡航先国・地域の法令、本学及び派遣先大学等の規則を遵守するとともに、本学及び派遣先大学等の指示に従う。
7. 派遣・渡航期間中に、派遣・渡航先国・地域の安全上の状況によって本学が帰国を指示した場合は、速やかに帰国する。
8. その他、本学からの連絡・指示に対しては、速やかに対応する。
9. 本学から正式な許可通知を受けるまでは、海外渡航は行わない。（許可なしに海外渡航を行ったことが判明した場合、以後本手続きによる海外派遣・渡航の許可判断において承認しないことがあることに留意する。）
10. 派遣・渡航に際し、広島大学としては新型コロナウイルスワクチンの接種を推奨しているが、何らかの理由によりワクチン接種を行わない又は行えない場合においては、自らの責任により渡航を判断する。

上記誓約内容について、確認・同意しました

西暦 年 月 日

学生氏名（自署）

【派遣実施責任者（指導教員・チューター、部局長等）確認欄】

学生の上記誓約内容について、確認・同意しました。

西暦 年 月 日

派遣実施責任者所属

派遣実施責任者氏名（自署）

提出方法：

- ① この用紙を印刷し、自署、派遣実施責任者等の署名がされたものを PDF ファイル化し、海外派遣・申請システムから申請時に併せてアップロードしてください。
- ② この様式の他に、所属学部・研究科により提出が求められている書類（「一時帰国・国外旅行届」または「留学願」及び「緊急連絡先届」等）を期日までに提出してください。

※ 渡航希望先の感染症危険レベルが2の場合は、当様式を準用し、部局長宛て申請するものとする